

社会保険オンラインシステム刷新可能性調査 専門家会議の開催要綱

1 趣旨

自民党「e-japan重点計画特命委員会」から政府に対し、旧式（レガシー）システムについては「レガシーシステム改革指針」に従い改革を進める旨の申し入れが行われ、各省庁において見直しのための行動計画（アクション・プログラム）を策定（平成15年7月17日CIO連絡会議決定）したところである。

社会保険オンラインシステムの見直しについては、行動計画（アクション・プログラム）に基づき、平成15年度から外部調査業者による刷新可能性調査を実施することとしている。

刷新可能性調査の実施に際し、公平性・透明性及び実効性をより一層高めるために、サービス・政策、システム及び調達における各分野から有識者を参集し、専門家会議を開催することとする。

また、その成果については、刷新可能性調査の実施に向けた今後の議論に活用するものとする。

2 専門家会議の主な役割

- (1) 外部調査業者の選定等についての意見・助言
- (2) 企画書についての意見・助言
- (3) 刷新可能性調査の調査結果についての評価
- (4) その他

3 参集者

別表のとおりとする。

4 専門家会議の運営

- (1) 専門家会議は、社会保険庁次長が参集を求めて開催する。
- (2) 専門家会議は、原則として公開とする。ただし、企業秘密等に関わる事項の意見を聞く時は、非公開とする場合がある。
- (3) 専門家会議の庶務は、社会保険庁運営部企画課において行う。

社会保険オンラインシステム刷新可能性調査
専門家会議参集者

飯塚悦功	東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻教授
板倉稔	株式会社セゾン情報システムズ常務取締役システム技術センターセンター長
江口隆裕	筑波大学大学院教授
大槻繁	株式会社ストック・リサーチ取締役プリンシパル コンサルタント
大橋有弘	明星大学人文学部教授
大場充	広島市立大学情報科学部教授
榊原智子	読売新聞東京本社編集局解説部記者
鈴木信夫	日本システム監査人協会理事
角田茂	金沢工業大学参事
西野隆英	株式会社ユーフィット専務取締役企画管理本部長
根岸哲	神戸大学大学院法学研究科教授
拜原正人	株式会社クロスリンク・コンサルティング代表取締役社長
平野哲	海洋科学技術センター横浜研究所 地球シミュレータセンターセンター長特別補佐

(敬称略・50音順)